



JC新聞 12月号



第48代理事長
福田 基博

第48代 社団法人小野田青年会議所 理事長を務めさせて頂き、まずは皆さんに感謝と衷心からの御礼を申し上げます。
 本年は、未来責任とスローガンを掲げました。今だからこそ伝え残す私の思いを記載したいと思います。未来責任と題し多くの場面で本年度だけに事業をするのではなく次年度以降に続く事業を2010年に行いたい、小野田JCの存在価値を高め将来において存在がある、言い換えますと信頼があるので声をかけられる団体である必要がありました。
 今までの小野田JCは、NPOやその他民間団体と同じで、地域や行政より付き合いで声をかけている、とりあえず行っておかなければなど具体的な政策要請や、共同での価値はありませんでした。OBの方々が多面で活躍していることなどの絡みで付き合いで顔を出す等になってきておりました。私が入会した当時はJCのメンバーが様々な場所に個別に呼ばれあんなことできないか？など期待と信頼がありました。内部から改革しても時間がありません、まずは会の存在価値に尽力をそそぎ、犠牲を伴おうとも地域に必要とされる存在にしなければなりません。
 なぜなら、お金を払ってまちのために動く人や企業はあります、商売の一環や繁盛の為にイベントを行う人などはいますが、無償の労を持ってなんの仕事や個人の利益を求めずに活動している団体は、奢りではなく事実としてJC以外存在していないのです。
 だからこそ、未来永劫必要とされる地元の小野田で活躍する団体を残さないといいけません。2010年度名刺の裏に漢文を書いています。本質は策を用いてメンバー、JC、まちの意識を考えることです。1年間に組み立てた多くの事業で、私たちJCの身の丈と、各メンバー個人の性格や心、そして多くの事柄への向き合い方、など全て公開されたと思います。いくら理想を述べて志を同じに仕向けても、面白くない関わらない人など楽しさを求めJCに属す事は論外です。唯一の団体であり寄せられた思いに答える可能性がある立ち位置を認識することは理事長にならないとわからない事かもしれませんが、それだけ偉大で影響力のある団体であることは皆さんの誇りにして頂きたいと思っています。JCメンバーから次々と理事長となるタマがある者が今後を繋いでくれると思います。
 次年度は会員拡大が必要となっています、人が増える事は活動への増強と共に、内部に流れる水が変わる事も意味しています、当然にその水に合わなくなる新・既メンバーも出る事でしょう。視点はより良い町を築き上げる唯一の信頼されている団体にいることを忘れないで頂きたいと思っています。JCは人生最後の人間大学でもあります、まずはみなさんの姿を表面化させましたので、多くの人との付き合い方、交渉の仕方、責任の取り方、企画の立て方、人の動かし方、そして自分の立ち位置を人生で効果的且つ戦略的に活かして頂ける事を願います。
 最後になりましたが来年も身の丈に合う事業を考え、是非小野田JCだからこそできたまちを揚げて言われる存在を目指して頂きたいと思っています。
 1年間大変ありがとうございました。

2010, 11, 6~7 『卒会旅行 IN 熊本』

卒会旅行の感想を面白おかしく300字程度でと依頼がきました。

完璧な計画のもと、寸分の狂いもなく遂行された旅行でしたが、思い出は3つです。
 しかし300字では語れません。
 …というわけで、熊本城へ。

何でも日本三大名城の一つだそうです、500円払って入園。その実力や、如何に？
 高い石垣が複雑に配置され、訪れた人をより高みへと導きます。
 まさに難攻不落の要塞！これだけの物をよく組んだなぁと思う程の大きさです。
 天守閣は、西南戦争で焼け落ち、再建されたものだそうです、登るのは無料でしたので入ってみました。
 市内のどんなビルよりもこの城は高く、最上階からの眺めはとても素晴らしい。
 江戸時代にこの高さを手に入れたのは、本当に凄い事です。
 まさに領地の全てを一覧の元に置くと言った感じです。
 ちなみに韓国人がやたらと多かったです。
 飛び交う言葉はハングルが7割で、残りが日本語と中国語が半々といった所。
 あと、天守閣の麓に番兵がいました。ちゃんと甲冑装束で刀を持っています。
 そして明らかに日本語でないアクセントの人達が、「オー！SAMURAI!!!」とか言いながら写真を撮っていました。
 もちろん、小野田青年会議所でも撮りました。とても真面目な卒会旅行だったと言った雰囲気です！
 最後に、馬肉飯、ホルモン焼き、にぼしラーメンとても美味しかったです。



卒会旅行 幹事 白石 光徳

2010, 11, 25 『じゃがいも会 ~ 理事長杯 ~』

11月25日 木曜日、山陽国際ゴルフクラブにて本年2回目のじゃがいも会が開催されました。
 天気予報は曇りのち雨でしたが、プレー中は時折小雨程度で、プレーに支障なく、なんとか持ちこたえた一日でした。
 今回は、喜ばしいことに初参加が2名。ついに重い腰を上げた、何でも行事は参加する山縣副理事長と、抜群の運動神経の持ち主？畑さんが緊急参戦。理事会・委員会等忙しい日々の間を縫っての直前深夜の打ちっぱなし練習を経て、不安と期待の入り混じるコンペスタートでした。
 私は、スタートホール、皆さんの見ている前でドライバーを振り回し、5回の空振りを経て、6打目は2ヤードの超ロングドライブ。



OB会長や理事長と同じ組で、いつも通りの自分にヤバいと思えるスタートでした。後半は何かまとめる事が出来ましたが、まとめられないスコアの方が出現！また一緒に練習行きましょうね。

その後の表彰式・懇親会では、優勝者江田OBの優勝カップでの一気飲みやOBの現役に対する想い等もお聞きすることが出来、終始和やかなムードでのじゃがいもとなりました。

是非春のOB会長杯では、更に新しい参戦者をお待ち致します。

12月度スケジュール

対外事業
18日 会員会議所会議

対内事業
8日 12月度例会・総会
12日 褒賞・忘年会・卒会式
23日 理事長サンタ
28日 ラスビー

理事会
6日 第28回理事会

2010. 12. 12

褒賞・卒会式・忘年会



卒会者の皆さんおめでとうございます。

これからも良き先輩として、友人として私どもを見守っててください。
これまでの恩は絶対に忘れる事はありません。ありがとうございました。

3分間スピーチ

テーマ 『役に立つ豆知識』

12月認証 総務・指導力委員会 恒松 恵子



初めてのスピーチは「役に立つ豆知識」をテーマにお話しいたします。おニャン子クラブや80年代アイドルには深い造詣があります。また鳥耕作のことは何でも知っています。ここで自分の趣味を語っても皆様のお役に立てないと思うので、明日から女性と「スイーツの話が対等にできるオトコ」もしくは「和菓子のうんちくを知るオトコ」になっていただくためにお菓子と年間行事の話をお話させていただきます。

まずお正月ですが初釜で甘く煮たごぼうをみそあんとお餅で包んだ花びら餅をいただきます。白地にほんのり紅色を透けて見えるように仕立てた花びら餅は新春のおめでたいイメージと重なります。また和菓子は松竹梅や鶴亀といった毎年変わらないものと、干支と歌会始(うたかいはじめ)のお題にちなんだものをあつらえます。来年はうさぎと葉です。どうぞお正月のデパ地下で確認してみてください。

2月はバレンタインデーです。ご存じの通り、14世紀から始まったチョコレートを贈る行事です。3月はひなまつり。女の子の成長を願って、菱餅、雛あられ、そして桜餅をいただきます。続いてホワイトデーがやってきます。始まったのは昭和52年で福岡の鶴の子というマシュマロで有名なお菓子屋さんが仕掛けたと言われてます。春のお彼岸にはおはぎを食べます。昔は春のお彼岸はぼた餅、秋はお萩(おはぎ)と呼ばれていました。来春に「春はぼた餅」とうんちくを披露してみてください。

5月5日は端午の節句で男の子の成長を願います。初端午ののしをつけて柏餅やちまきをご挨拶に使います。柏の葉はその葉の特長から家系を絶やさないと言われてます。

6月はジュンブライドです。が、梅雨時期であり商品が傷みやすくお菓子屋泣かせの月です。この頃からお盆までお菓子の需要は大きく減少します。水ようかんやゼリーがあるでしょうと言われるますが、3月の卒業入学シーズンには大きく及びません。皆さんがご存じの寒天。夏の菓子屋では錦に玉と書いて「錦玉」と呼びます。きらきらした光や氷の美しさを表します。8月のお盆には仏壇のある家を訪ねるときに「お供菓子」を持参します。気持ちほどのお菓子を線香を上げた際に供えて帰ると、ご先祖様を大切にしている人だと奥様や彼女の親族一同から絶大な支持と高評価が得られるでしょう。

そろそろ8月で時間が切れてしまいそうです。日本の贈答文化はお菓子から、と言われるよう業界団体が全力を挙げて菓子の需要と消費促進に努めています。「心ばかり」という素敵な言葉があります。謙遜しつつ相手を思う気持ちを備えた男性と思われるよう「心ばかり」のお菓子を贈るための協力は惜しみません。また和菓子で季節を感じてみませんか。どうぞ来店をお待ちしています。

あくまでも会員個人が得ている知識です。間違いもあるかもしれませんがご了承ください。

